

高円宮杯第76回全日本中学校英語弁論大会 北海道地区予選大会 道南大会開催要項

- 1 目的 本大会は、国際性豊かな青少年を育てるために、国際語である英語を熟達させるとともに、広くその普及を図り、世界文化の発展ならびに国際親善に寄与することを目的とする。
- 2 日時 2024年10月12日(土)
- 受付 8:50~9:15
開会式 9:20~9:30
発表 9:30~(以降の時間は出場者数により変わります)
休憩
閉会式(表彰)
- 3 会場 函館市立巴中学校内
〒040-0021 函館市的場町12-7
TEL 0138-56-5005
- 4 主催 読売新聞社、日本学生協会(JNSA)基金
- 5 主管 函館市中学校英語教育研究会
- 6 後援 外務省、文部科学省、北海道教育委員会、函館市教育委員会
- 7 特別協賛 東進ハイスクール・東進衛星予備校
- 8 協賛 ペンてる、国際ソロプチミスト東京-東 他
- 9 参加資格 (1) 函館・渡島振興局各管内の中学校に在籍する生徒で、学校長が推薦した者。ただし、下記(a)~(d)に該当する者は参加できない。当該学校長は推薦の際、事実関係を確認の上、下記(a)~(d)に抵触しないことを証するものとする。
(a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語圏(*)に居住した者。
(b) 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校(アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む)に6か月以上在籍したことがある者。インターナショナル幼稚園はこれに含まない。
(c) 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏(*)出身の者がいる場合。
(d) 過去に本大会の中央大会にて1位~3位までに入賞した者。
(*)「英語圏」とは、英語を(ア)第一言語、(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は以下の高円宮杯ホームページを参照のこと。
<https://www.jnsafund.org>
(2) 上記の条項に違反して出場した場合、失格とする。
(3) 個別事案における参加資格の有無について、最終的な判断の権限は日本学生協会(JNSA)基金に帰属する。
不明な点については、同基金高円宮杯事務局にお問い合わせのこと。
- 10 応募形式 (1) 別紙の高円宮杯参加申込書に弁論原稿(A4縦1枚)と日本語要約原稿(A4縦1枚)各2部を添え提出先へ送付する。
道南大会の要項、申込用紙等は、高円宮杯英語弁論大会のホームページから入手し、各校で準備をお願いします。
(2) 論題：自由
弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現で明示する。これらに違反した場合、失格とする。
(3) 制限時間：5分(超過した場合は減点)
(4) 著作権：北海道地区大会参加生徒の弁論の著作権は主催者に帰属する。
- 11 審査基準 審査方法 3つの観点を重視する。
(1) 内容(論題、構成、論拠など)・・・45%
(2) 英語力(発音、リズム、文章構成、語法など)・・・40%

- 12 禁止事項 (3) 表現力 (ジェスチャー、暗記、姿勢、視線など) …… 15%
(1) マイクなど音声機器は使用しない。
(2) 視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。
(3) 演台の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止する。ただし、身体的理由等でやむをえない場合は考慮する。
(4) 上記(1)(2)(3)の条項に違反した場合は審査委員の合議により減点対象となる場合がある。
- 13 締切期日 2024年9月20日(金) 必着 *期日厳守でお願いします
- 14 提出先 〒041-0806 函館市美原3-30-3
函館市立亀田中学校 橋田 みどり 行き
TEL 0138-46-3005 FAX 0138-46-3345
- 15 表彰 ① 道南大会上位2名が中央大会参加資格を得る。
② 上位入賞者に賞状を贈呈する。
③ 道代表生徒の往復交通費、宿泊費は規定に基づき主催者が補助する。
- 16 中央大会
① 決勝予選大会 第3部(北部日本地区)
2024年11月28日(木) 9:30~13:30
赤坂区民ホール
(東京都港区赤坂4-18-13 赤坂コミュニティーぷらざ4階)
② 決勝大会 2024年11月29日(金) 11:15~15:15
よみうりホール
(東京都千代田区有楽町1-11-1 [JR有楽町駅前 読売会館7階])

以上